

令和4年度

戯曲セミナー

&リーディング発表会

講師：はせひろいち

（劇作家・演出家・劇団ジャブジャブサーキット代表）

受講生
募集！

※定員25名(予定) ※中学生以上対象

募集期間：6月10日（金）～7月10日（日）

●応募にあたって●

裏面の応募用紙に課題と必要事項（住所・氏名・連絡先・所属団体等）をご記入の上、7月10日（日）までに岐阜市文化センターへ持参またはFAX・メール・郵送にてお申込みください。申込多数の場合、抽選となります。

受講料（税込）

2,000円

戯曲セミナーってどんな内容なの？

戯曲とは、お芝居やドラマの脚本のことです。大半を台詞のみで書かれた、ある種独特な文学です。このセミナーでは、その特徴やちょっとした作法を伝えつつ、実際に生きた会話を書いていきます。もちろん短編から始めますので初心者も大歓迎。皆さんの作品は、受講生の間で読み合ったり、講師がアドバイスをします。期間中に書いていただいた作品の中から数点を選び、セミナーの最後には「リーディング発表会」として舞台化し、上演します。希望者には当日の舞台に立っていただくコトもあります。

《セミナー日程》

講座：13:00～15:30（予定） 会場：岐阜市文化センター 展示室 他

第1回	令和4年7月30日（土）	第7回	11月12日（土）
第2回	8月13日（土）	第8回	12月3日（土）
第3回	9月10日（土）	第9回	12月24日（土）
第4回	9月24日（土）	第10回	令和5年1月7日（土）
第5回	10月8日（土）	第11回	2月11日（土） リーディング発表会 （会場：岐阜市文化センター小劇場）
第6回	10月29日（土）		

● 諸注意 ●

- ※セミナー期間中に作成された戯曲の中から優秀作品数点を選び、発表会においてリーディング形式で舞台化します。
- ※セミナーや発表会において、記録写真・映像を撮影し、各種報告や広報で利用させていただくことがあります。
- ※上演作品にかかる権利は、原著者に帰属します。ただし、主催者の判断に基づき、上演・出版・掲載の際に使用させていただくことがあります。
- ※優秀作品はHPで公開のほか、冊子または映像化し、受講生や劇団、学校関係等に配布する場合があります。
- ※車椅子をご利用の方は、介添えの方のご同伴をお願いします。
- ※新型コロナウイルス感染症等の影響により、セミナーを延期または中止する可能性があります。また、発表会の開催についても変更となる場合があります。



劇作家、演出家、劇団ジャブジャブサーキット代表。

1960年岐阜市生まれの岐阜育ち。岐阜大学卒業後、岐阜新聞社に勤務し円満退社。以降、演劇畑に活動を絞るも「岐阜」からは何となく離れられず、知らぬ間に文化の地域発信に一役買っている。書き下ろし戯曲は110本を越す。観客との想像力共有を信じ、繊細な会話研究を武器に、演劇に残されたリアリティーと知的エンターテインメントを追求する。98年に第2回松原・若尾記念演劇賞。99年日本劇作家協会新人戯曲賞優秀賞。00年岐阜市芸術文化奨励賞。03年名古屋市芸術奨励賞。07年岐阜県芸術文化奨励賞など。また、過去に3回岸田戯曲賞の最終選考に残る。近年では外部集団への書き下ろし、テレビ、ラジオなどへのシナリオ提供、在京、在阪劇団からの外部演出依頼なども多い。現在、長久手市と岐阜市にて戯曲セミナー塾長、岐阜大学、静岡文化芸術大学、名古屋音楽大学にて非常勤講師など。日本劇作家協会会員。また2015年から日本演出者協会にて理事を務める。代表作に「非常怪談」「タイタニックポーカ―」「高野の七福神」「アインシュタイン・ショック」「歪みたがる隊列」「ランチタイムセミナー」など。

申 込 用 紙

【住 所】〒	【性 別】	【年 齢】 歳
【氏 名】フリガナ	【電 話】	【職業・所属団体】
	【携帯電話】	
【E-Mail】※セミナーの連絡に使用します。		
【特記事項】※車椅子の有無など。		
○ 中学生・高校生の受講希望者は保護者の同意が必要です。 保護者名 印		
課題「連日のウクライナ戦禍の報道で、気づいたり考えたことを教えてください。」（タテ書き） ↓		

* 上記原稿をご記入の上、持参またはFAX（058-262-6229）またはメール（infogcc@g-ncc.jp）もしくは郵送で岐阜市文化センター（〒500-8842 岐阜市金町5丁目7-2）までお送りください。申込多数の場合、抽選となります。

* 上記の個人情報は当財団の事業のご案内以外には、使用いたしません。